

\*主に企業や団体にお勤めの方向けのダイジェストニュースです。(第6号)

発行：京都市産業観光局



◆新型コロナワクチン3回目接種の実施◆

(1) 3回目接種の取組状況

- 医療従事者の接種 ※接種間隔を8箇月から6箇月以上に前倒し
  - ・12月1日から診療所・病院等で接種開始(市内医療機関では、市民以外の方も含めて約9万人医療従事者等に接種予定)
- 高齢者施設 ※接種間隔を8箇月から6箇月以上に前倒し
  - ・12月21日から施設・医療機関で接種開始(順次、実施施設を拡大)
  - ・京都市老人福祉施設協議会等と連携し、全503施設・約4万人(入所者・介護スタッフ等)に接種予定

(2) 65歳以上の高齢者の方

**2月から接種間隔を7箇月以上に前倒しします!**

- 接種券のお届け  
対象となる方に接種券を1月21日(金)から順次お届け  
※接種券のお届け時期はWEBサイト(京都市情報館)でご確認できます(近日中に開設)。
- 接種体制
  - ・約850の身近な診療所・病院等の個別接種体制を構築
  - ・概ね行政区・支所ごとに拠点となる医療機関13箇所や本市が開設する集団接種会場での接種を実施
- 本市が開設する集団接種会場
  - ・右京地域体育館(2/5土～)、みやこめっせ(2/11金～)、京都看護大学(2/12土～)
  - ・3月から、国立京都国際会館、東山地域体育館、イオンモール京都桂川、深草支所を加えた7会場に拡充。
- 予約方法
  - ・個別接種  
医療機関に直接又は「京あんしん予約システム」や医療機関のWEBシステム等から予約
  - ・本市の接種会場  
希望登録性：Webサイトや電話・FAXでご登録いただきコールセンターから予約を御案内  
WEB予約：御自身で接種日時や場所を選択できます。

(3) 65歳未満の一般の方、基礎疾患のある方

- 接種の前倒しについては、国の方針に基づきワクチンを確保し、迅速に対応します。

◆第6波に向けた警戒強化◆～警戒レベル2への引き上げに伴う緊急メッセージ～

- ・京都市内では、感染力が高いオミクロン株の市中感染の拡大等により、直近1週間(1/6～1/12)の新規感染者数は、891人と前週129人と比べて約7倍。
- ・第5波以上のスピードで感染が拡大しており、まさに第6波に突入した状況。  
1月12日の府対策本部会議において、警戒レベルが「レベル2」に引き上げられました。
- ・本市では、市民の皆様に安心いただけるよう、第5波の2倍相当の保健所体制の強化(最大434名の体制を構築できるよう準備)をはじめ、検査体制、医療、宿泊、在宅療養などに万全な体制を構築。
- ・ご自身とご家族、大切な人の命と健康を守るため、市民・事業者の皆様が感染防対策を徹底していただきますようお願いいたします。

- 大切な人、ご自身のためにワクチン接種をご検討ください。
- 基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。  
正しいマスクの着用、こまめな手洗い、外出先での手指消毒、密の回避の徹底
- 飲食時の「きょうとマナー」を守りましょう
- 店舗や事業所等において感染防止対策の徹底を
  - ・業種別ガイドライン等の遵守、在宅勤務、時差出勤等の取組
  - ・特に、市民の生活・経済安定確保に不可欠な業務を行う事業者の方々は、感染者が発生した場合の対応を事前に検討・点検をお願いします